



第33回文化発表会を終えて

今年の文化発表会も成功裏に終わることができました。準備期間が二週間と短く、慌ただしく過ぎ去りましたが、長く感じられたクラスもあったことでしょう。

9日から練習が始まり、中には朝練習を開始するクラスもありました。そして、本番ではどのクラスも精いっぱい歌声を聞かせてくれました。コンクールですから順位はつきませんが、ひたむきに取り組んだことが大切です。協力すること、つくりあげることの難しさを克服できたのではないのでしょうか。

中学校には数多くの行事がありますが、大きなものは何ととっても体育大会と文化発表会です。この二つの行事は対照的で、体育大会は統率された美しさとスピード感が見所です。一方、文化発表会は形のないところから他者を感動させる美しさを協力・協調してつくりあげていくところにあります。それが困難であればあるほど、成し遂げた際の充実感・達成感のはかり知れません。

今週、30日(木)の中・高合同音楽祭へは、三年四組が常陽中学校の代表として出場してくれます。残りわずかですが、四組はさらに高い次元で合唱を披露できるよう努めて下さい。期待しています。

「学習の秋」全国学力学習状況調査から

さて、本格的に学習に集中する時期になりました。行事モードから学習モードに切り替えて、授業を大切にしつつ、自宅でも課題を意識して勉強して下さい。

では、常陽中学生の課題は何でしょうか？三年生を例にとってみます。本年度実施された「全国学力学習状況調査」の結果からいくつかを紹介します。国語と数学のA問題（主として知識）とB問題（主として活用）に関する学力調査とアンケートによる学習状況調査から特徴的な項目をピックアップしました。

国語・数学の正答率（全国平均との比較）

国語A、数学Aが全国平均より1～2ポイント低く、国語B、数学Bは5ポイント程度低いという結果でした。全体的にもうひと頑張りが必要です。特に、長文問題の苦手意識を払拭できるくらいに練習が必要です。

また、学習状況調査で顕著だった項目は次の通りでした。

- 学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか +4.6
- 家で、学校の授業の予習をしていますか +21.4
- 学校に行くのは楽しいと思えますか -8.0
- 国語の授業の内容はよく分かりますか +15.2
- 数学の授業の内容はよく分かりますか +8.8
- 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか -55.2
- 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか -11.9

今年度より、宿題に徹底して取り組むことをひとつの目標にしています。調査結果から、予習については目標をクリアしています。そのおかげか国語・数学の授業についてはよく分かる人の割合が増えています。ただ、ノートの使い方に課題があります。常陽中学「家庭学習計画ノート」に紹介している勉強方法を参考に、もう一度自分の学習方法を工夫してみてください。これからの粘りが大事です。